



2022年10月27日

各 位

会 社 名 株式会社 小糸製作所
代 表 者 名 取締役社長 加藤充明
(コード番号 7276 東証プライム)
問 合 せ 先 常務執行役員総務部長 井上敦
(TEL 03-3443-7111)

米国上場企業の株式追加取得の決定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会にて先進運転支援システム（ADAS）・自動運転向けLiDARの製造・販売企業である Cepton, Inc.（以下「セプトン社」といいます。本社：米国カリフォルニア州、ナスダック市場上場）の株式を追加取得することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式追加取得決定の背景及び理由

ADAS 搭載車や自動運転車においては、機械が周囲環境を認知するため、LiDAR、カメラ、ミリ波等の高精度なセンサの搭載が必須となっております。当社は、人と機械の視界をサポートする照明器技術の開発に加え、各種センサの開発にも取り組んでおります。この一環として、当社は、車載用LiDARの共同開発を行っているセプトン社に対して、これまでに総額 100 百万ドル（2020年2月に50百万ドル、2022年2月に50百万ドル）の出資を行っております。

高性能LiDARの実用化に向けて更なる関係強化を図るため、2022年8月30日、当社はセプトン社に対し、合計100百万ドルを上限にセプトン社の普通株式に転換可能な議決権のない転換型無議決権優先株式（CPS）を引き受ける旨（以下「本件取引」といいます。）を提案するLOIを提出し、契約条件に関する協議を進めてまいりました。

このたび、セプトン社と契約条件に合意したため、本日開催の取締役会にて、同社との間で出資契約及びその他の関連契約を締結することを決議いたしました。

尚、本件取引の実行は、セプトン社 株主総会の承認等が前提となります。

当社とセプトン社は、2018年より車載用LiDARの共同開発を開始、現在開発中の中距離用LiDARは、検知距離・分解能・信頼性・コストなどの面で優れた特長を有しており、市場投入、量産化に向けた開発を加速させています。

また、ADAS 搭載車・自動運転車（レベル3以上）の技術的進展・普及に向けては、より高精細で近傍から遠方まで検知可能なLiDARが必要であることから、短距離・長距離用LiDARの開発にも取り組んでおり、当社とセプトン社のパートナーシップには国内外のカーメーカーから関心や期待を寄せていただいています。

更には、当社の自動車照明器技術とLiDAR技術を組み合わせたランプの実用化や、スマートインフラをはじめとするモビリティ分野への活用など、将来的なLiDAR事業の拡大に向け、共同開発を強化してまいります。

2. セプトン社の概要

(1) 名 称	Cepton, Inc. (セプトン・インク)	
(2) 所 在 地	399 West Trimble Road, San Jose, CA, 95131 (米国カリフォルニア州サンノゼ)	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO, Jun Pei	
(4) 事 業 内 容	自動車・輸送インフラ等の各市場向け LiDAR 製品の製造・販売	
(5) 設 立 年 月 日	2016年4月26日	
(6) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、セプトン社の普通株式の約 12.6%を保有しております。
	人的関係	当社執行役員の 1 名がセプトン社の取締役を務めております。
	取引関係	2018年5月より共同研究を実施しております。

3. 今後の見通し

本件による、2023年3月期業績への影響は軽微であります。

以 上